

## 原子力規制庁記者ブリーフィング

- 日時：令和2年6月19日（金）14:30～
- 場所：原子力規制委員会庁舎 記者会見室
- 対応：児嶋長官官房総務課長

### <本日の報告事項>

○司会 それでは、定刻になりましたので、ただいまから6月19日の原子力規制庁定例ブリーフィングを始めます。

○児嶋総務課長 報道官の児嶋です。

それでは、お手元の広報日程に従いまして、補足説明をいたします。

本日は2番の審査会合の関係からです。

1枚おめくりいただいて、2ページ目を御覧ください。一番上から参ります。6月23日火曜日、(3) 令和2年度第2回原子力規制委員会行政事業レビューに係る外部有識者会合。こちらは伊藤参事官と村山政策立案参事官の対応となります。

議題ですけれども、今年度の有識者点検事業として選定されました9事業につきまして、規制庁の担当課から、外部の有識者委員に対しまして説明を行うものです。

続きまして、その2つくらい下です。6月25日木曜日、(6) 第869回原子力発電所の新規規制基準適合性に係る審査会合。こちらは、サイトとしては1つだけになります。中国電力の島根原子力発電所2号機の設置変更許可に関しまして、耐震重要度の分類の下位クラスの設備の抽出について、2月13日のコメント回答を受けるとともに、津波の流入防止対策についての1月28日の会合のコメント回答も受けるものです。

続きまして、その下です。(7) 第2回輸送容器及び使用済燃料貯蔵施設に係る特定容器に関する審査会合。こちらは山形緊急事態対策監の対応となります。

議題ですが、日本原子力研究開発機構（JAEA）から、2月28日に輸送容器の設計承認申請がありました。そこで、その概要説明を受けるものです。参考ですが、3月30日にそもそも予定されていまして、3月24日の定例ブリーフィングで一度御説明したのですが、新型コロナ対策の関係で延期になっていたものです。

続きまして、その下です。(8) 第12回東京電力福島第一原子力発電所における事故の分析に係る検討会。これは金子長官官房審議官の対応となります。更田委員長も御出席の予定です。

議題としては、大きく3つございます。1つ目は、1号機と3号機の原子炉建屋の水素爆発時の映像を解析する予定となっておりますが、その映像の提供と解析に御協力いただくテレビ局から、当時の撮影状況や解析の方向性について御説明をいただくものです。

議題の2つ目は、1月30日に2号機のオペレーティングフロアのシールドプラグ上の汚染

調査を実施いたしました。その調査結果に基づいて、1号機から3号機のシールドプラグの汚染状況について検討を行うものです。

議題の3つ目は、これまでベント配管の調査などを行ってまいりましたが、それらによって判明した事項を基に、3号機の格納容器内における圧力挙動の原因等について検討を行うものです。

続きまして、1枚おめくりいただいて3ページ目です。

1番上です。6月26日金曜日、(9)第3回クリアランスに関する審査会合。こちらは山形緊急事態対策監の対応となります。

議題は大きく3つございます。1つ目は、中国電力島根原子力発電所1号機と2号機のタービンに関しまして、4月7日にクリアランスの申請があったことから、その概要説明を受けるものです。

議題の2つ目は、中部電力浜岡原子力発電所4号機のタービン車軸に関しまして、6月15日にクリアランスの申請があったことから、その概要説明を受けるものです。

議題の3つ目は、関西電力大飯発電所1号機と2号機の燃料取替え用水タンクに関しまして、6月5日にクリアランスの申請があったことから、その概要説明を受けるものです。

最後、その他となっております。6月18日木曜日、(1)第4回原子力発電所の新規制基準適合性に係る書面審査。こちらは関西電力高浜発電所の1号機から4号機の特定重大事故等対処施設の設置変更許可に関しまして、6月15日に提出された資料に対する判断事項等を記載した書面を、昨日18日に手交したものです。

私からは以上となります。

#### <質疑応答>

○司会 それでは、皆様からの質問をお受けします。いつものとおり所属とお名前をおっしゃってから質問のほうをお願いいたします。

質問のある方は手を挙げてください。

御質問ございますでしょうか。よろしいですか。

それでは、本日のブリーフィングは以上としたいと思います。

お疲れさまでした。

—了—